





目的:

準備するもの:

※以下のページのゲームシートの中から必要枚数プリントアウトします。レイアウトを含めた4つの異なるゲーム ボードがあります。1枚でも何枚かをくっつけてでも遊べます。

※各プレーヤーは自分のコマを用意します。平らなビーズ、ボタン、乾燥した豆、等々。他のプレーヤーとは違う物でなおかつ花びらの丸くらいの大きさの物をご用意下さい。

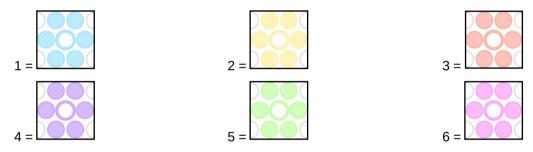
※各プレーヤーは(鉛筆等)書くものを用意します。自分の花に印をつける時の印(イニシャルや○△□等)を 決めておきます。○印を色で分ける等、シンプルにしてもいいです。

※6 面のサイコロ2個。

遊び方:

はじめにボードの花の真ん中どれか1つにプレーヤの駒をおきます。自分の番が来たら、サイコロは2つふります。 ※1つのサイコロはマークできる花びらの色を示しています。

1 =青 2 = 黄色 3 = オレンジ 4 = 紫色 5 = 緑色 6 = ピンク



※もう1つのサイコロは移動可能な目の数を示しています。○1つはコマを動かす時に目として 数えます。どの方向にも行けますが、同じ回の間に同じ目に戻ることはできません。

※どのサイコロを移動する目の数にするか花びらの色にするかは自分でその都度決めていいです。

例えば2と6が出たら2つ移動してピンク(6)の花びらにマークをつけるか、6つ移動して黄色の花びらにマークをつけるかです。

通過して止まったところまでの花びらをマークする時は

✓ やその他はっきりとした印を花びらに書きます。

受粉して花を自分の物にする:

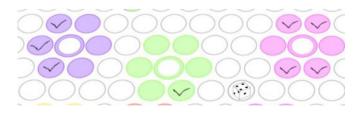
例:

花を受粉して自分の物にする為には花の中心でちょうどとまらなくてはなりません。それからその花を受粉すると宣言してサイコロを1つふります。サイコロの目の数字がその花のマークしていない花びらの数よりも多ければその花の受粉が成功して花を自分の物にすることができます。例えば、花の6枚の花びらの4枚にマークがされていれば、マークしていない花びらの数は2枚です。3以上の目が出れば受粉が成功して花を自分の物にすることができます。

※もし6枚全てがマークされていればどの目が出ても自分の物にできます。

※逆に、どの花びらにもマークがされていない花はどの目を出しても自分の物とすることができません。

紫の花を自分の物にする 緑色の花を自分の物にす ピンクの花を自分の物に には、4以上の目を出さな るには、6の目を出さなけれ するには、3以上の目を出 ければなりません。 ばなりません。 さなければなりません。



自分の記号を書く:

単な絵等でいいです。

ダブル: 2つのサイコロの目が同じになったら、どれでも好きな花の中心に飛ぶことができます。そしてその花を自分の物 にする為、前と同様にまたサイコロをふります。(前述)

スペシャル サークル (\cap) :

各ゲームボードには7つのスペシャルサークル(○)があります。 そこに止まったら、下記の指示に従って下さい。

x2

ダブル:次にふった サイコロの目の数を2倍にする



もう1度ふる:もう一度できる (サイコロを2つふる)



スキップ:次の人を スキップする(とばす)



リバース:順番が逆回りに なる(またあなたの前の人の 番になる)



色を選ぶ:次の番のときに色を自分で決めて、 サイコロを1つふりコマを動かすことができる



トラップ(わな):この○から 出られない(1回休み)



ワイルド:サイコロを1つふり、出た目の数に よって上記従い、この□が何をするのか 決めることができる。

1 = ダブル 3 = スキップ 5 = 色を選ぶ 2 = もう1度ふる 4 = リバース $\hat{6} = \hat{h} =$

最初に花を3つ自分の物にできたプレーヤーが勝ち

代替ルール:

1人のプレーヤーが3つの花を自分の物にしたところでゲームを終了させずに、全ての花が誰かの物になるまでプレーし続けます。1番多く花を自分の物とすることができたプレーヤーが勝ちとなります。同点になった場合は、花の種類の多いプレーヤーの勝ちとなります。それでも同点の場合は青の花が多い方、以下、順に黄色、オレンジ、 紫、緑、ピンクの勝ちとします。

楽しくて無料でプリントできるオリジナルボードゲームもっとあります!以下のサイトにアクセス! mossdell.com/gemu.html

自分で楽しんだり友達にコピーをあげたりして自由に楽しんで下さい。

Copyright © 2020 R.A.Mildren. All worldwide rights reserved.



